

「dsPackPlayer2」 V2.4

【ソフトの概要】

再生速度変更、コマ送り、プレビューができるシンプルなメディアプレイヤー(左右音量調整付き)です。

【作者への連絡先】

下記アドレスの「XYZ」を「アットマーク」に変えたアドレス
arihiko2023XYZkamon.ne.jp

【取り扱い種別】

フリーソフト

【動作環境】

Windows11 で動作確認しています。

【インストール・アンインストール方法】

任意のフォルダに「dsPackPlayer2.exe」と同梱の「readme_dsPackPlayer2.pdf」および「WebView2Loader.dll」を置いて「dsPackPlayer2.exe」を実行するだけです。
いなくなったら、そのフォルダごと削除すれば OK です。

Copyright Arihiko

////////////////////////////////////



【特徴】

DirectShow を使用したメディアファイル再生プレイヤーです。
再生速度を変更できます{スロー 0.2～標準速度 1.0～倍速 5.0 まで}。
マウスホイールでコマ送り(約 1/100 秒, 1/10 秒, 1 秒, 10 秒ごと)ができます。
プログレスバーのマウスホバーでプレビュー表示できます。
インターネットラジオのプレイリストファイル(m3u8)を開いてラジオ放送を聴く事ができます。
フルスクリーン表示や画面コピー、壁紙設定、画面保存ができます。
プログラム終了時にフォームの位置や大きさを記憶して、次回起動時にその状態で起動します。

【メディアファイルの開き方】

1.  ボタンクリックで、オープンダイアログからメディアファイルを開く。
2. 起動した dsPackPlayer2 上にエクスプローラ等からメディアファイルをドラッグ&ドロップして開く。
3. メディアファイルを dspackPlayer2.exe に関連付けることによって開く。
4. dspackPlayer2.exe ファイル, あるいは dspackPlayer2.exe ファイルのショートカットに
クスプローラ等からメディアファイルをドラッグ&ドロップして開く。

【画面操作】

[中ボタンクリック] フルスクリーン ON/OFF
[右クリック] ポップアップメニュー(メインメニューとほぼ同じ機能)表示
[クリック]または[スペースキー] Play/pause 切り替え
[←キー] 前へ 1 秒ステップ再生位置移動(巻き戻し)
[→キー] 次へ 1 秒ステップ再生位置移動(早送り)
[マウスホイール] ↑=10 秒前へ、↓=10 秒後へ再生位置をステップ移動
(このとき Shift キー:1 秒、Ctrl キー:1/10 秒、Alt キー:1/100 秒ステップ)
[Esc キー] フルスクリーン解除

【メインフォーム】

フォームキャプションにファイルのディレクトリを表示
「上段メインメニューバー」{ }はショートカットキー(大文字・小文字共通)

-  {O} メディアファイルオープン
-  {L} 再生
-  {S} 停止
-  {F} フルスクリーン(解除は Esc キー)
-  {C} 画面コピー(クリップボードにコピーされます)
-  {K} 画面を壁紙にする
-  {P} 画面を PNG 画像として保存
-  {J} 画面を JPEG 画像として保存
-  {B} 画面を BMP 画像として保存
-  {A} アバウト&ヘルプ その右側にファイル名を表示

【下段メニューバー】

画像サイズ(幅 X 高さ)表示、再生時間/総時間表示

-  音左右バランス調整ダイヤル
(Ctrl+マウスホイールでも調整可、中ボタンクリックで左右リセット)
-  音量調整ダイヤル{最小無音 0~最大音量 10 まで 1 きざみ}
(Ctrl+マウスホイールでも調整可、中ボタンクリックで音量 0)
-  音量表示バーで音の大きさがリアルタイムに視認できます。※注 1
-  再生速度ダイヤル{スロー 0.2~標準速度 1.0~倍速 5.0 まで}
(Ctrl+マウスホイールでも調整可、中ボタンクリックで標準速度)
-  再生位置トラックバー(マウスドラッグで再生位置を変更)
-  再生位置プログレスバー(1. クリックするとその再生位置にジャンプします
2. マウスホバーでプレビュー表示できます)

※注 1 音量表示バーはこの dsPackPlayer2 の音量だけでなくパソコン全体の音量も合わせて表示しています。

【上段メニューバーと下段操作バー】

バーの最左端部分(縦にドットが並んだつまみ)をドラッグしてバーを独立(フローティング)できます。
バーをフォームの上端または下端にドラッグすると、フォームにドッキングさせることができます。
バーの×ボタンをクリックするとバーはフォーム上左端に表示されます。これをフローティングさせるには、「ToolBar1」をドラッグしてください。
もしもバーがもう一方のバーに入って見えなくなったときは、ドックサイトエリアの右端に縦にドットが並んだつまみがありますのでそれをドラッグしてフローティングさせてみてください。

【仕様】

すでに dsPackPlayer2.exe が起動している時に、関連付けで dsPackPlayer2.exe を起動すると、すでにある dsPackPlayer2.exe を閉じて、新たに dsPackPlayer2.exe を起動します。

【他のアプリとの競合】

無いとは思いますが、以下のケース1・ケース2のような時に dsPackPlayer2.exe は誤認識作動します。
[ケース1]

もしも'MyUniqueAppMutex dsPackPlayer2'というミューテックス名で'TFormDsPackPlayer2'以外のクラス名を持つウインドウアプリが先に起動していれば、dsPackPlayer2.exe は単独起動も関連付け起動もできません。

【ケース2】

もしも'MyUniqueAppMutex dsPackPlayer2'というミューテックス名で'TFormDsPackPlayer2'というクラス名を持つウインドウアプリが先に起動していれば、dePackPlayer2.exe は単独起動できません。
一方、関連付けで dePackPlayer2.exe を起動したら、先に起動していたアプリの方を閉じて dePackPlayer2.exe が起動してしまいます。

【再生可能ファイルについて】

フリーのコーデック「K-Lite Codec Pack」をインストールすることで、それに対応したメディアファイルを再生できます。

https://codecguide.com/download_kl.htm の「Download Basic」→Server 1～3 から『K-Lite Codec Pack 1930_Basic.exe』をダウンロードしてインストールしてください。

【再生確認済みファイル形式】

mpg, flv, asf, mov, avi, m3u8, mp3, aac, wma, ac3, aiff, ogg, m4a, mp4, mkv, vob, wmv, m2ts, webm, jpg, gif(アニメ可), webp, png, bmp, tga, tif

【覚え書き】

DSPack のインストール「https://mam-mam.net/delphi/dspack_install.html」
DirectShow and Delphi「<https://www.vwlowen.co.uk/directshow/page01.htm>」
Delphi TKnob Component Copyright 1999, Gary Bradley Hardman.
「<http://delphi.icm.edu.pl/newl/midxd50f.htm>」

【変更履歴】

V1.0 2025/10/26 Delphi12(VCL)でDSPack を使って作りました。

V1.1 2025/10/26 音左右バランスが full 左右に満たなかったバグを訂正。

dspackPlayer2 終了からのフォーム起動がディスプレイモニター範囲外の時、
範囲内に表示させる機能追加

V1.2 2025/10/27 音左右、音量、再生速度のトラックバーをノブダイヤルに変更。

V1.3 2025/10/27 再生位置を表示するプログレスバーを設置し、クリックで再生位置に
ジャンプできるようにした。画面コピーの内部ルーチンを多少変更した。

V1.4 2025/10/30 再生位置プログレスバー上でのマウスホバーでミニサブプレビュー画面表示追加。

V1.5 2025/11/04 12 分割チャプターフォーム追加。

V1.6 2025/11/08 チャプターサムネイルに時刻のヒントを表示

メイン画面の PNG, JPEG, BMP 画像ファイル保存機能追加

V1.7 2025/11/08 画面を壁紙にする機能追加

V1.8 2025/11/08 メインメニューの各ボタンにショートカットキーを設置

V1.9 2025/11/09 バランス、音量、速度のノブダイヤルを Ctrl+マウスホイールで調整できるようにした。

巻き戻し・早送りのキーを[,].[.] から[←]・[→]キーに変更。

メインメニュー、ポップアップメニュー、12 分割フォームのメニューの各ボタンを文字からアイコンに変更。

V2.0 2025/11/14 関連付けで開くときにエラーになっていたバグを訂正。

V2.1 2025/11/15 サブミニプレビュー画面と 12 分割画面を廃止。

V2.2 2025/11/16 ファイルを開いた時、対応するメディアファイルなのに「対応するメディアファイル
ではない可能性があります」のメッセージが出ていたバグを訂正。

V2.3 2026/08/11 BMP 保存ボタンが JPEG 保存になっていたバグを訂正。

プログレスバーのマウスホバーでプレビュー表示機能追加。

マウスホイールでのコマ送りを、10 秒・1 秒・1/10 秒・1/100 秒ごとにできるように変更。